



ジョイセフ
JOICFP

ひとりひとりが健康になれば、世界はきっと幸せに向かう。
Health for each individual brings the world closer to happiness.

www.joicfp.or.jp

財団法人 ジョイセフ (家族計画国際協力財団)

● 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
● TEL 03-3268-5877 E-mail: resource@joicfp.or.jp
● FAX 03-3235-9774

Japanese Organization for International Cooperation in Family Planning (JOICFP)

● Hoken Kaikan Shinkan, 1-10 Ichigaya Tamachi, Shinjuku-ku, Tokyo, 162-0843 Japan
TEL (81-3) 3268-5877
FAX (81-3) 3235-9774

平成21年2月13日

全国電力関連産業労働組合総連合
会長 南雲 弘行 様

財団法人家族計画国際協力財団
理事長 男



母子保健プロジェクト支援金に対する御礼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は母子保健プロジェクト支援金を頂き、誠にありがとうございました。
心より御礼申し上げます。

ご寄付頂きました浄財は、ベトナム農村地域における母と子の健康と命を守る
母子保健活動に活用させていただきます。

ベトナムで妊娠や出産が原因で亡くなる女性の数（妊産婦死亡率）は日本の約
27倍、5歳未満で亡くなる子どもの数（乳幼児死亡率）は日本の約7倍となってい
ます。ベトナムの母子保健事業は未だに外国の援助機関に依存をしています。そ
して、これらの海外からの期間限定の資金援助が切れると実質的に活動が停止し
てしまい、その結果、多くの妊産婦や乳幼児が自分の健康維持のみならず、生命
の危険にさらされています。

こうした状況を改善するために、ジョイセフは現地共同実施団体のベトナム家
族計画協会（VINAFPA）と協力して、草の根の母子保健推進ボランティアにマ
イクロクレジット（無担保小口融資）を提供して、外部からの資金援助に頼らず
に、中長期的に自立した持続的な草の根母子保健サービスを住民に提供できるよ
うに地域に密着したモデル事業を推進しています。

妊産婦保健と乳幼児保健の向上は、世界で最も取り組みが遅れている分野であ
ると国際保健の関係者は指摘をしています。世界では1分に1人の女性が妊娠と出
産が原因で命を落としています。その数は1日に1500人、年間で53万人です。ジ
ョイセフは今後とも開発途上国における妊産婦と乳幼児の健康と命を守るために
支援活動を行っています。

今後ともご支援ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

敬具